

資料 2

設計チェックリスト(ハード)		041102改訂	AM19020002(7) 様式3	
			担当者	検図者
	製番:	機種:		
分類		チェック欄は①完成度 チェックリストで確認	日付 /	日付 /
	満足=○ 少し不十分=△ 不十分=× 従来通り=✓			
	対象=✓ 対象外=-			
	チェック欄の記号区分は右の区分で実施の事!!		着手時	完了時
	チェック項目	チェック内容(注意点)		
環境設計チェック	部品点数の削減 (省資源)	削減点数: ()点		
	ボックスファン、制御盤クーラ等は運転準備でON	省エネルギー		
納期対応	納期のかかる部品は手配されているか	A-B、FANUC、等 サーボ		
操作盤	操作性は良いか	・操作高さ ・作業者の立ち位置は確保されているか ・といし交換、段取り時		
	「非常停止」押しボタンの高さはOKか?	客先仕様確認		
	ランプ、押しボタン等の色は良いか	客先仕様確認		
	原位置の左右位置は良いか	客先仕様確認(前進/後退、入/切など)		
制御盤	寸法、形状は機械レイアウトと相違無いか	レイアウトは客先承認されているか		
	寸法、形状はOKか	取付部品と扉が干渉しないか		
	制御盤扉開閉時干渉無いか	・90° 以上開く事(客先基準が 有る場合はそれに準じる) ・特にクーラント高さ、位置注意		
	観音開きの場合、	制御盤センターピラ取付けOKか		
	観音開きの場合、	メインブレーカと扉の開き勝手の確認		
	ボックスファン、クーラの取付位置の確認	クーラント出口の方向の逆側		
	制御盤扉部ヒンジピン(B-97-0)	スタッフリング取付けの事		
	扉にアース端子用ボス取付			
ケーブル	ケーブル長さOKか	1. 標準操作盤の位置か 2. 制御盤の寸法の変更はないか 3. 配線経路の変更必要ないか 4. 新規変更は、ないか		
	移動するケーブルはロボットケーブル	ローダ等		
FANUC	NC発注リスト確認したか	手配漏れ無いか		
	Hナンバーの確認	回路図にHナンバーを記入		
	スケールのワイドバックケーブルはNC仕様か	OMC.P-MATE-D、18、16MC		
	FANUCのI/O点数OKか?	ローダ装置変更ないか		
	2系統NCの場合 EMERGENCY信号	2箇所 必要(X0.4、X1.4)		
電線色	客先仕様どうりか?	客先仕様確認		
	直流制御回路の色分け有りか?	コモンをアースに落とした場合・ I/Oの配線色など、特殊仕様がある場 合図面上に線色を明記の事		
電線	電線の指定有るか? 電線太さ指定か?	IV KJV AWG VSF		
操作盤板金	操作盤補強板厚みOKか?	図面注意		
板金	A.B。。。寸法指示の場合	手配図面に赤字で寸法を記入の事		
クーラント装置	各種モータ電流値確認したか 手配されているか?			
	仕様書承認返却したか	電装仕様書の指示、端子No. 指示		
	中継ボックス、各機器の端子箱の位置は良いか	機械レイアウト図チェック		
	配線ルートは据え付け時、問題ないか	機械レイアウト図チェック		
	ミストコレクタ用サーマルリレーは遅延形を使用			
放電ツレーイング装置	一次電源供給インターロックは?	1次電源供給はといし起動にて供給 (ハード回路図)		
回路図	サーマルリレーの仕様(素子数等)は適正か	200V=2素子/400V=3素子 客先仕様確認		
	オムロンシーケンサのI/Oアドレス割付ミスないか?	アドレス再チェック		
センサー	ケーブルが可動するか?	ロボットケーブル使用の事		
端子台	電装仕様書と部品リストは合っているか	電装仕様書確認		
銘板	メカ設計と打ち合わせしたか	同一名称にしている事		
基本仕様	と石モータ22kW以上か?(AC460V)	スターデルタ起動の事		
スパーパーツ	仕様書確認			
CO用モータ	手配効設計と打ち合わせしたか	仕様及び手配部門		
ブレーカ	CE仕様は漏電ブレーカ使用禁止	インバータ用EMCフィルターの漏れ電流により 漏電検知してしまう		
インバータ	使用周波数確認したか	基本周波数15Hzから90Hzの範囲で使 用しているか		
	パラメータ確認	電子サーマルの設定値(50Hzの定格電流)		